

# 「人間中心の A I 社会原則検討会議」の設置等について（案）

平成 30 年 3 月 23 日  
内閣府  
総務省  
文部科学省  
経済産業省

## 1. 目的

人間中心の A I 社会原則検討会議（以下「検討会議」という。）は、A I をより良い形で社会実装し共有するための基本原則となる人間中心の A I 社会原則（Principles of Human-centric AI society、以下「原則」という。）を策定し、同原則を G 7 及び O E C D 等の国際的な議論に供するため、A I に関する倫理や中長期的な研究開発・利活用等について、産学民官のマルチステークホルダーによる幅広い視野からの調査・検討を行うことを目的とする。

## 2. 内容

原則については、国内の産学民官による次の取組等を参照しつつ、取りまとめる。その際、国際的な議論に供する観点からは、海外における各種指針等も参照するとともに、外国企業からも意見を聴取する。

（参考）

- ① A I ネットワーク社会推進会議の「国際的な議論のための A I 開発ガイドライン案」
- ② 人工知能学会の「倫理指針」
- ③ 経団連で検討中の「A I 活用原則」

## 3. スケジュール

- 3～4 月 検討会議設置のための人工知能技術戦略会議運営要綱の改定（持ち回り決裁）
- 4 月中 検討会議の開催
- 平成 30 年度中 原則の策定

<参考>

- 3 月 27～28 日 G 7 イノベーション大臣会合（カナダ・モントリオール）
- 5 月 14～18 日 O E C D ・ C D E P
- 6 月 8～9 日 G 7 サミット（カナダ・シャルルボワ）
- 11 月 12～16 日 O E C D ・ C D E P
- 平成 31 年：G 7（フランス）

## 4. メンバー等

- 検討会議の構成員は、20 名程度（産学民官より）とする。
- 検討会議に関する事務は、内閣府が総務省、文部科学省及び経済産業省の協力を得て担当する。